

照明器具取扱説明書

保管用

LED防犯灯(屋外用)

■製品概要

形式	自動点滅装置	使用光源	定格電圧 (V)	周波数 (Hz)	入力電流 (A)	入力電力 (W)	電力会社 申請容量	器具質量 (kg)
E7025SA1	内蔵	白色系 LED×6個	100	50/60	0.089	8.8	8.9VA	0.8
E7026SA1	なし				0.088	8.7	8.8VA	

使用場所：屋外の一般的な場所

防水性能：防雨形（保護等級 IP23）

使用温度範囲：-20℃～35℃

電圧変動範囲：定格±6%

自動点滅装置：フォトセンサー

■器具の配線工事は必ず工事店、電器店(有資格者)などがおこなってください。
資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。

施工説明

施工者様へ、この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。

施工者様への安全上のご注意



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示します。

- 施工は取扱説明書に従って正しくおこなってください。
施工に不備があると、火災、感電、落下のおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実におこなってください。
火災、感電のおそれがあります。



設置・施工

- 器具を改造しないでください。
火災、感電、落下のおそれがあります。



保守・点検

- 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスや可燃性ガスの発生する場所、湿度85%を超える場所、可燃材が近接する場所、粉塵の多い場所、塩害地域では使用しないでください。
火災、感電、落下のおそれがあります。



使用環境

- 接地工事は電気設備技術基準(D種接地工事)に従って確実におこなってください。
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。



設置・施工

- グローブ等の部品類が破損した場合はそのままの状態で使用しないでください。
火災、感電、落下のおそれがあります。



保守・点検



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害が想定される危害・損害の程度を示します。

- 光源に高輝度LEDを使用していますので、長時間LED光源を直視しないでください。
- この器具は一般屋外用(防雨形)です。それ以外の場所では使用できません。
火災、過熱による発煙の原因となることがあります。
- 器具の耐風速は60m/sですので、それ以上の風速を受ける場所では使用しないでください。
強風による落下、破損の原因となることがあります。
- 照明器具点灯時の周囲温度が35℃を超える場所では使用しないでください。
また、施工時など一時的な点灯確認以外で日中は点灯しないでください。
火災、感電、点灯不良の原因となることがあります。



使用環境
使用条件

- 下向照射取付専用器具です。
グローブ面が下になります。
上向き・横向き・吊下げなどの状態には取付けできません。
指定以外の取付けをすると、浸水による火災、感電、落下の原因となることがあります。



設置・施工

- グローブは取扱いにご注意ください。
衝撃が加わると、破損の原因となることがあります。



設置・施工

■器具の各部の名称 [図は一部を抽象化しています]

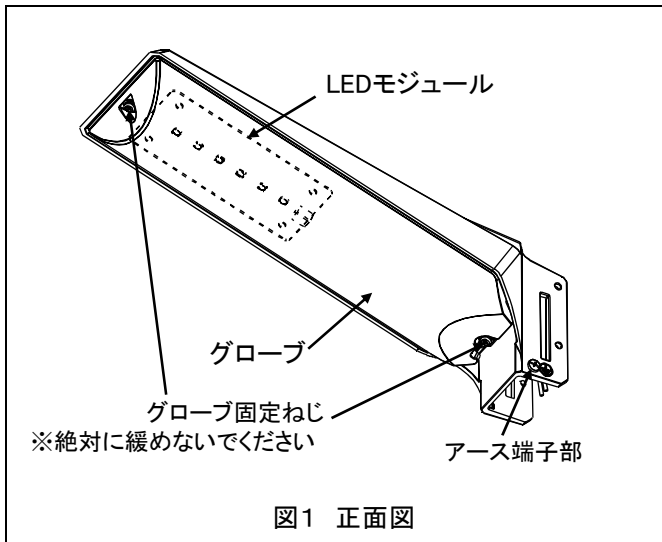


図1 正面図

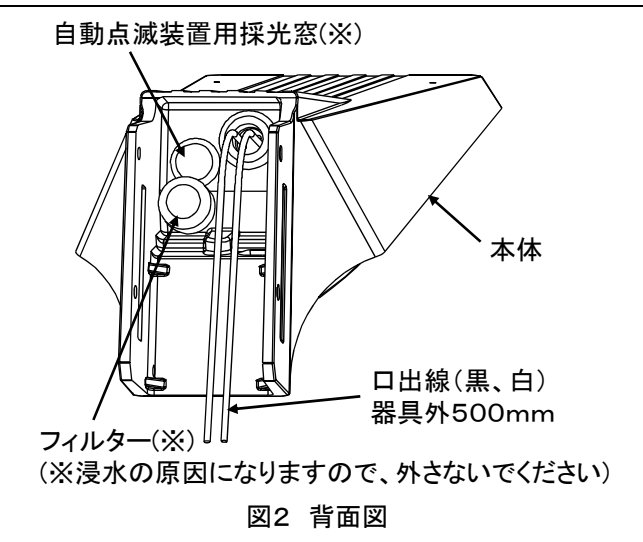


図2 背面図

- ⊘ グローブ固定ねじを絶対に緩めないでください。
 グローブ固定ねじを緩めたりすると、火災、感電、落下によるケガのおそれがあります。

■照明器具の取付け方法

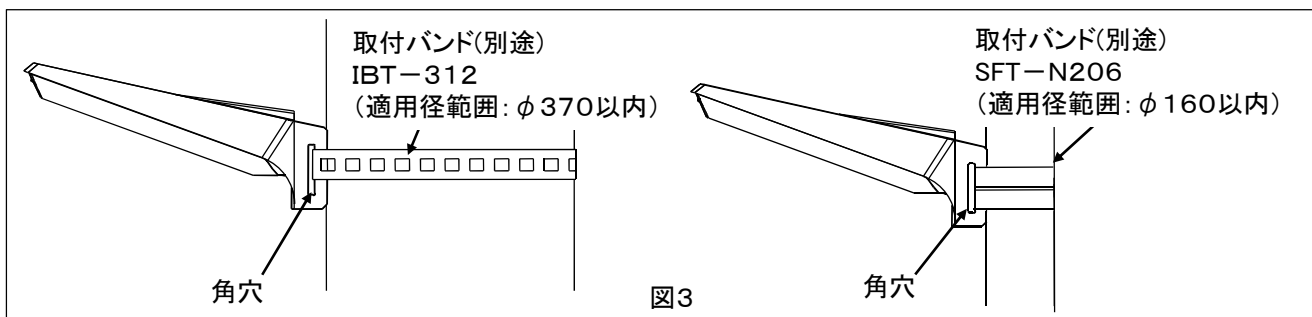


図3

取付金具側面の角穴に取付バンド(別途・IBT-312×1本、またはSFT-N206×2本)を通し、柱に確実に締付けて固定してください。バンドの締付けが不十分の場合、落下の原因となります。

■電源の接続方法

※適合オプションの金具を使用する際は、必ず金具に器具を取付けた後に結線を行なってください。

口出線に電源線を確実に接続してください(接続部を圧着スリーブ等で結線した後、自己融着テープで処理し、絶縁テープでテーピングしてください。)
 施工に不備がありますと、感電・発火の原因となります。

本体アース端子部を使用して、D種接地工事をおこなってください。口出線やアース線を取付バンドに挟み込まないよう、ご注意ください。
施工に不備がありますと、感電・発火の原因となります。

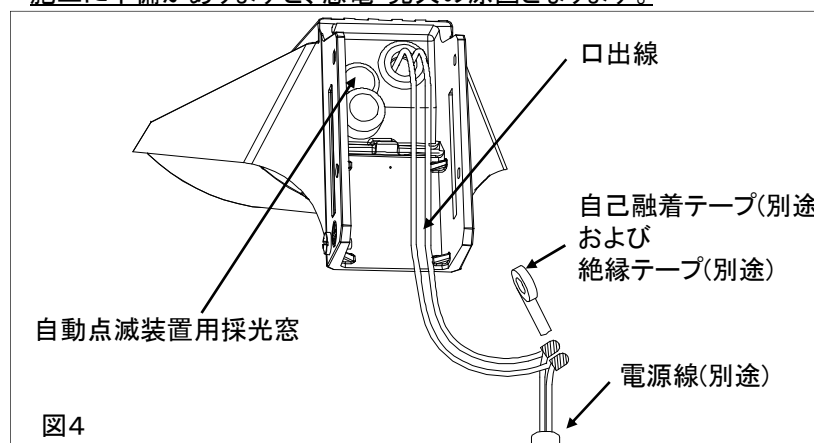
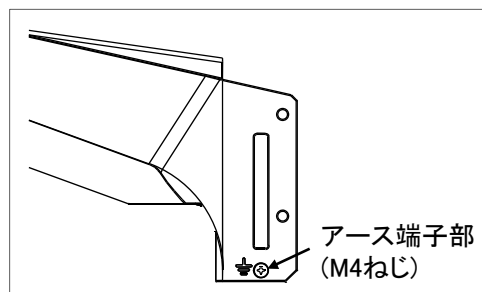


図4



■自動点滅装置内蔵形器具をご使用の場合のご注意(E7025SA1)

自動点滅装置内蔵形器具は壁付けでは使用できません。自動点滅装置が誤作動することがあります。
 自動点滅装置内蔵形器具は使用場所により次のような点滅の動作を起こす場合があります。
 あらかじめ取付け場所を確認のうえご使用ください。

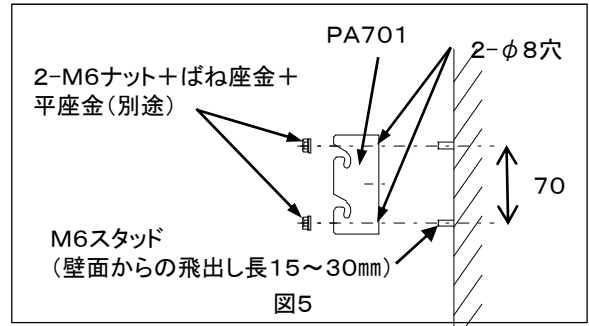
- ・自動点滅装置の採光窓を口出し線や電源線等で覆わないでください。自動点滅装置が誤作動することがあります。
- ・屋間でも暗い場所(木陰、ひさしの下、高架橋の下等)に取付けますと早く点灯、遅く消灯することがあります。
- ・夜間でも明るい場所(隣地や街路の照明が自動点滅装置に当たる場所)へ取付けますと、点灯しないことがあります。

■適合オプションを使用した取付け方法

※適合オプションの金具を使用する際は、アースねじを外してから金具に器具を取付けてください。

・壁面取付金具の場合(PA701)

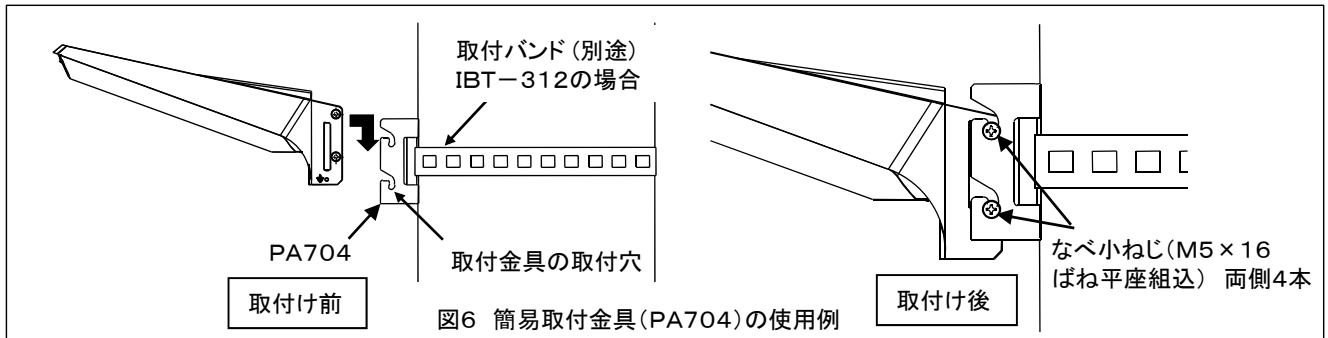
- ①壁面取付金具の2-φ8穴を使用して、垂直で平坦な面を有する壁面に確実に固定してください。(図5)ただし、壁面は器具の質量に耐える十分な強度がある場所としてください。
施工に不備がありますと落下の原因となります。



・簡易取付金具の場合(PA704)

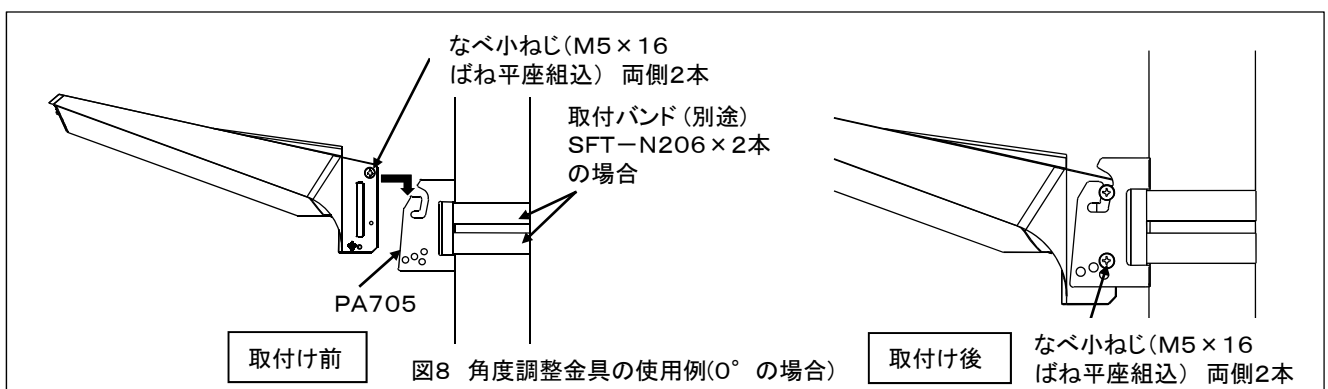
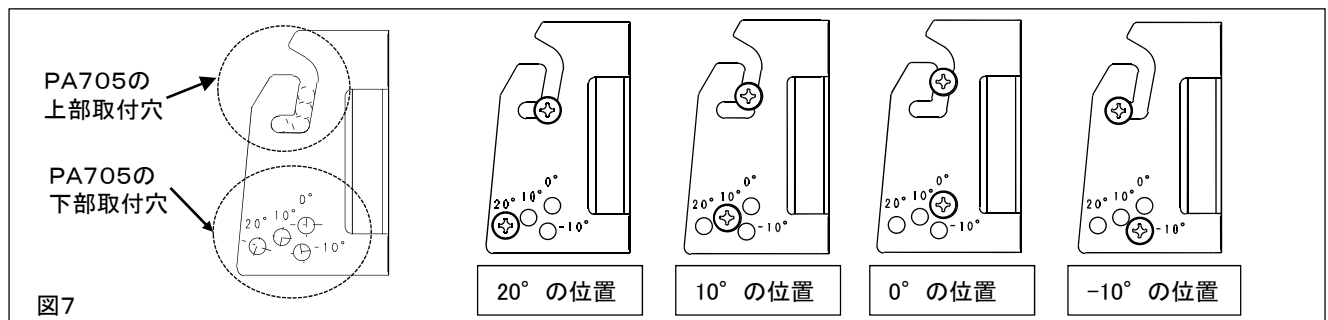
- ①簡易取付金具の側面の角穴に取付バンド(別途・IBT-312×1本、またはSFT-N206×2本)を通し、柱に確実に固定してください。(図6 取付け前)
バンドの締付けが不十分な場合、落下の原因となります。

- ②照明器具の取付穴(4カ所)に付属のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)をあらかじめ半分程度通しておきます。
 ③②のねじを金具の取付穴の下まで差し込み、ねじを4カ所確実に締めつけ、固定してください。(図6 取付け後)
施工に不備がありますと落下の原因となります。



・角度調整金具(PA705)の場合

- ①角度調整金具の側面の角穴に取付バンド(別途・IBT-312×1本、またはSFT-N206×2本)を通し、柱に確実に固定してください。(図8 取付け前)
バンドの締付けが不十分な場合、落下の原因となります。
- ②角度調整金具は照明器具の取付角度を上下方向(-10°、0°、10°、20°)に調整出来ますので、照明器具の取付位置を決めます。(図7)
- ③照明器具の取付穴の上部(2カ所)に付属のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)をあらかじめ半分程度通しておきます。(図8 取付け前)
- ④③のなべ小ねじを角度調整金具の上部取付穴に差し込み、照明器具の取付穴と角度調整金具下部の角度数字を確認し、穴位置を合わせたら、残りの付属のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)2本を通します。(図8 取付け後)
- ⑤③、④のなべ小ねじ(M5×16ばね平座組込)計4本を確実に固定してください。
施工に不備がありますと落下の原因となります。











取扱説明

お客様へ、この取扱説明書は必ず保管してください。

ご使用前に、この安全上のご注意を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

お客様への安全上のご注意

<p>警告 製品の取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示します。</p>	
<p>●LED点灯中および消灯直後の器具は高温になっていますので触らないでください。やけどのおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;"> 保守・点検</p>	<p>●器具の改造、部品の交換はしないでください。火災、感電、落下のおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;"> 保守・点検</p>
<p>●万一、煙が出たり、異臭がするなど異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店または工事店にご相談ください。異常のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;"> 修理</p>	<p>●グローブ等の部品類が破損した場合はそのままの状態で使用しないでください。火災、感電、落下のおそれがあります。</p> <p style="text-align: center;"> 保守・点検</p>
<p>注意 製品の取り扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害が想定される危害・損害の程度を示します。</p>	
<p>●お手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてからおこなってください。感電、やけどの原因となることがあります。</p> <p style="text-align: center;"> 保守・点検</p>	<p>●グローブは取り扱いにご注意ください。衝撃が加わると、破損の原因となることがあります。</p> <p style="text-align: center;"> 保守・点検</p>
<p>●照明器具には寿命があります。一般的な使用場所では、設置して8～10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯（JIS C 8105-1 解説による。）</p> <p>●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。</p> <p style="text-align: center;"> 寿命</p>	<p>●安全に使用するために、1年に1回は自主点検をおこなってください。</p> <p>●3年に1回は工事店等の専門家による点検をおこなってください。（3年以上経過したものについては、入念に点検をおこなってください。）異常状態のまま使用すると、火災、感電、落下の原因となることがあります。</p> <p style="text-align: center;"> 保守・点検</p>

■使用上の注意

LEDにはばらつきがあるため光色および明るさが各LED素子ごとに異なる場合がありますが、ご了承ください。

■保証について

- この照明器具の保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。消耗品は対象外とさせていただきます。
- ※保証の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理等の処置をさせていただきます。
- 修理に関する相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店様(工事店様)または下記ご相談窓口にお問い合わせください。

■保守上のご注意

器具の清掃時には安全上のご注意を再度ご確認ください。

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、中性の石けん水をひたしたやわらかい布をよくしぼって拭き取り、石けんが器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジン等の揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたりしないでください。変質によるグローブの破損や器具変色の原因となることがあります。



お客様へ 保守のために、下記施工記録表をご確認のうえ、適切な保守部品をお求めください。
なお、安全のため保守作業は、できるだけ施工者にご依頼ください。

■保守のための記録

工事完了後、今後の施設の安全維持のため「施工記録表」に記録のうえ、お客様にお渡しください。

施 工 記 録 表	
器 具 形 式	備 考
取 付 年 月	
工 事 店 名	

■商品に関するご相談窓口（お問い合わせの際は、器具銘板または施工記録表で器具形式をご確認のうえご連絡ください）

【CSセンター】 電話番号 048(554)1124 FAX 048(554)7445

お問い合わせ受付時間：月～金/9:00～17:00（土・日曜・祝祭日・年末年始・当社休業日を除く）

※電話番号等、変更になる場合があります。ホームページでご確認ください。